

「庁舎の在り方」 を考える

庁舎等の在り方検討市民委員会

第3回 委員会報告



岩崎委員長（左）と大橋副委員長（右）

9月13日に、第3回庁舎等の在り方検討市民委員会を山東庁舎で開催しました。

現地視察会の検証

「今回は8月に行った現地視察会を踏まえて現状の在り方を検証し、課題を出していきます。そして、市民にとってわかりやすい資料が提供されるよう、委員会としても求めていきますよ」との岩崎委員長のあいさつで、第3回目の委員会はスタートしました。

会議では、8月の現地視察の際に委員会から依頼があった次の資料について、事務局が提示し追加説明を行いました。

- ▽市内の人口分布地図
- ▽公共施設の位置図
- など

また、事務局が調査を進めている庁舎や行政サービスセンターの維持、公用車の保有状況と管理コストの分析・実態把握などについて、中間報告を行いました。

委員のみなさんからは、「高齢

化の進展を考えると、公共施設の配置と公共交通網を整理し見直すべきではないか」、「老朽化が想像以上に進んでいる庁舎があつて、防災面での対応に不安を感じる」などといった意見が出されました。

市民意識調査の 設問項目の検討

庁舎の在り方を検討していくにあたって、市民委員会での議論だけでなく幅広く意見収集やニーズ把握を行うため、今回の委員会では、事務局が作成した市民意識調査の素案に対して、内容が回答しやすいものになっているか、適切な設問になっているかを市民目線で確認し合いました。



18歳以上の市民1,000人を対象に意識調査を実施

次回の市民委員会 のご案内

第4回 11月22日(火) 18時～
市役所米原庁舎
内容 市民意識調査の結果分析など

会議は公開ですので、自由に傍聴できます。また、会議資料や会議録を市の公式ウェブサイトに掲載するほか、市政情報プラザで閲覧することができます。

委員のみなさんからは、「近江地域には行政サービスセンターがないため、センターが担っている業務の説明を加えた方が親切ではないか」といった意見や、「調査の中でも分庁舎と総合庁舎のどちらが良いのかを率直に聞いてみてはどうか」などといった意見が出されました。

なお、調査は9月30日から10月11日にかけて実施しました。この市民意識調査の結果は、次回の委員会で報告されるほか、広報まいばらでもお知らせしていきます。

お問い合わせ 政策調整課（米原庁舎） ☎52-6626 ☎52-5195